

2025 年度 YOKOHAMA-SXIP
派遣プログラム参加学生の声

氏名			
所属	経済学部経済学科	学年	2
派遣先大学	グリフィス大学		
期間	2025 年 9 月 6 日～18 日		

派遣先大学での研修や語学面で学んだこと

派遣先の大学では、授業の聴講やプレゼンテーション発表をした。横浜国立大学の授業と違って少人数制で授業が行われており、意見を求められたりディスカッションをしたりすることがほとんどだったのが印象的だった。また、最終日に行ったプレゼンテーションでは、日本とオーストラリアの Hospitality 産業の ESG に対する取り組みを比較した。現地の大学生や教授と質疑応答しながらアドバイスをいただくことができて、非常に貴重な機会になったと思う。

派遣先の国の生活面、文化や社会的なことで、学んだこと

日本よりも圧倒的に国籍や宗教などの背景がさまざまな人がいることが印象的だった。そしてその違いは彼らにとって当たり前であり、どんな人も住みやすい国であることを実感した。また、朝早く起きて夜早く寝る生活スタイルだったり、私のホストファミリーがほぼ毎日家族や親戚を招いてホームパーティーを開催していたりしたのも文化の違いを感じて興味深かった。

来年度プログラム参加を考えている学生へ

私はかつてオーストラリアにいったことがあったので、オーストラリアについては知識がと思っていました。しかし、日本での事前学習で十分な知識を得てから、現地に渡航することは全く新しい経験をもたらしてくれました。独特な文化、自然とテクノロジーが融合した唯一無二の景色、現地で出会った優しい人々…この SXIP で得た宝物は枚挙に暇がありません。環境問題に真剣に取り組むとともに、新しい自分を発見するいい機会になりました。



2025 年度 YOKOHAMA-SXIP 派遣プログラム参加学生の声

氏名			
所属	経営学部	学年	2 年
派遣先大学	グリフィス大学		
期間	9 月 6 日から 18 日		

派遣先大学での研修や語学面で学んだこと

派遣先の大学でいくつかの講義を聴講した。教授から答えを与えられるのではなく、自分で考えたり、他者と意見を交流したりする講義スタイルが多かった。また、日本とオーストラリアの企業を比較し、違いやその違いの理由を考察した。ESG への関心が高まり、今後の企業がどうなっていくべきなのか、企業に求められる役割について学んだ。語学面について、拙い英語であっても相手に伝わるように努力したり、積極的にコミュニケーションをとったりする重要性を学んだ。

派遣先の国の生活面、文化や社会的なことで、学んだこと

オーストラリアは多文化社会であるからこそ、お互いを尊重しあう雰囲気があった。自分の意見を発表ときに、まず他者の意見を受け止めるとともに、他者と意見が異なる時はしっかりと自分の意見を伝えていることが印象的であった。そして店は朝早くから始まり、夕方には閉まっていることが多く、朝の時間を有意義に使っていることを学んだ。オーストラリアの人は時間に追われることなく、自然を味わうなど、のびのびと楽しんでいる様子が多いと感じた。

来年度プログラム参加を考えている学生へ

語学力や海外経験の有無や専門分野にかかわらず、積極的にプログラムに参加すると良いと考える。私自身語学力に自信がなかったうえ、このプログラムで学ぶことは専門分野ではなかったが、プログラムに参加して良かったと感じている。SX 課題への理解を深めるとともに、異なる国の学生と意見を交換したり、現地での学修を通じて文化を学んだり、とても貴重な経験をすることができた。

2025 年度 YOKOHAMA-SXIP 派遣プログラム参加学生の声

氏名			
所属	経営学部経営学科	学年	4 年
派遣先大学	グリフィス大学		
期間	2025 年 9 月 6 日 (土) ~ 9 月 18 日 (木)		

派遣先大学での研修や語学面で学んだこと

個人プレゼンテーションを通じて、企業の ESG 戦略を経営学的に評価する手法や、論理的な構成でプレゼンを作成するスキルを習得した。語学面では、現地学生や講師との会話の中で、表現のバリエーションを増やすことができた。また、多様なアクセントを持つ学生たちとの継続的な交流により、リスニング力が飛躍的に向上したことを実感している。そして、課外活動や異文化交流を通して、オーストラリアの人々が自然保護やボランティア活動に積極的に参加する文化に触れ、視野を広げることができた。

派遣先の国の生活面、文化や社会的なことで、学んだこと

オーストラリアでの生活を通じて、他者を思いやり助け合う文化が深く根付いていることを学んだ。ホストマザーとの交流や、買い物の際に毎回寄付を尋ねられる経験から、その文化を肌で感じた。このような文化のルーツは、移民が多く、互いに助け合うことで生活を成り立たせてきたという社会背景にあると考える。私自身の文化圏にはまだ多くない「人に与える」という価値観は、とても温かく魅力的に映った。

来年度プログラム参加を考えている学生へ

このプログラムでは、サステナビリティ課題に関する理解が深まることはもちろん、世界から集まった優秀な学生たちとの交流を通し、自分を成長させることができます。夏休みの間、何かに挑戦してみたいと思っている人におすすめです！！迷ってる方はぜひぜひ応募してみてください。